

## R7学科ユーチューブ解説は2024年11月 から大きくは下記の工程で開始します

(1) 11月・12月は過去資料を最新法規等見直し



(2) 1月から5月はR6問題・解答の組み込んだ資料



(3) 学科ユーチューブ解説は年内2日毎・来年毎日

建築資格研究会 : [www.kenchiku-shikaku.net](http://www.kenchiku-shikaku.net)

令和7年の学科講座は、大きく令和6年の問題と解説を組み込んだ資料の掲載とユーチューブ解説の2つです。

ユーチューブ解説は、本日、2024年11月1日から開始します。

年内は、過去の資料の最新法規等へ見直した内容や総論等のユーチューブ解説を2日に1回のペースでアップします。

2025年1月から5月までは、令和6年の問題と解答を組み込んだユーチューブ解説を、ほぼ毎日アップします。

令和6年の問題と解答を組み込んだ学科資料は、適宜ホームページ内で掲載します。

## R7学科講座の全体工程

### 2024年11月から2025年5月の内容

- 11月 過去資料の修正（最新法規等）
- 12月 過去資料の修正（最新法規等）
- 1月 R6学科Ⅰ計画の問題解答組込
- 2月 R6学科Ⅱ設備の問題解答組込
- 3月 R6学科Ⅲ法規の問題解答組込
- 4月 R6学科Ⅳ構造の問題解答組込
- 5月 R6学科Ⅴ施工の問題解答組込

2024年11月から2025年5月までの内容は以下の通りです。

下記資料の掲載に合わせて、ユーチューブ解説もします。

11月と12月は、過去の資料に対して最新法規に対応した修正や総論について掲載します。

2025年1月から5月は、令和6年の学科試験問題と解答を組み込んだ資料について、1月計画、2月設備、3月法規、4月構造、5月施工をほぼ毎日ホームページへ掲載します。



## R7音声ポイント講座

### 1級学科に合格する通勤時の最強学習法

5科目(過去問30年間)の音声ポイント講座



毎日の通勤電車往復はスマホで音声学習



R7学科試験の前日まで見て聞いて下さい

音声ポイント講座は、学科に合格する通勤時の最強学習法です。

このポイント一覧表は、研究会が始まったときから毎年追加しているので、過去問30年間での内容です。

全ての問題を正解文へ変更して、箇条書きとしたパワーポイントの中で読み上げています。

従って、通勤電車の往復に携帯で見て聞いての学習ができます。

# 音声ポイント講座の一例

これは、音声ポイント講座の一例です。  
毎日の通勤時、これを見て聞く学習を推奨します。

ポイント一覧表の音声読上【学科 I 計画(1.設計手法)1/4】

建築設計者は、建築が近隣や社会に及ぼす影響を自ら評価し、良質な社会資本の充実と公共の利益のために努力することが重要である。
建築設計にかかわる者は、依頼者の要請に応えるとともに、当該建築物の利用者及び社会に対する公益性に配慮して、公正な立場で業務を遂行することが重要である。
建築士は、常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、建築物の質の向上に寄与するように、公正かつ誠実にその業務を行う。
建築士は、設計を行う場合、法令に適合させて、設計の委託者に対し、設計の内容に関して適切な説明を行うように努める。
免許は、建築士が国土交通省から授けられ、建築士及び木造建築士は国土交通省から授けられる。
建築士は、他人の求めに応じ報酬を得て、建築物に関する調査及び監理にかかわる業務を行う。
調査又は鑑定は建築士法の業務であり、不誠実な行為は懲戒処分の対象である。
建築士は、法令違反行為について、指示、相談等の行為をしてはならない。
一級建築士、二級建築士及び木造建築士は、設計及び工事監理に必要な知識及び技能の維持向上に努める。

パワーポイントを自動読上

ポイント一覧表の音声読上【学科I計画(1.設計手法)1/4】

ポイント一覧表の音声読上【学科I計画(1.設計手法)2/4】

ポイント一覧表の音声読上【学科I計画(1.設計手法)3/4】

ポイント一覧表の音声読上【学科I計画(1.設計手法)4/4】

過去問H7~R1(全文正解読、短文化、長文&図有&極端に難しい問題は対象、類似問題はできる限り統一化)

これは、パワーポイントの自動読み上げの一例です。

## 学科YouTube講座

2024年11月から**2日**に1回アップ  
2025年1月から**毎日**アップの予定

① 過去問20年(H17～R6)の分析



② **音量最大**とした重要内容を解説



③ 研究会HP内に**PDF**資料を掲載

学科ユーチューブ講座は、本日から来年の5月までとし、年内は2日に1回のペースで、2025年は毎日アップします。

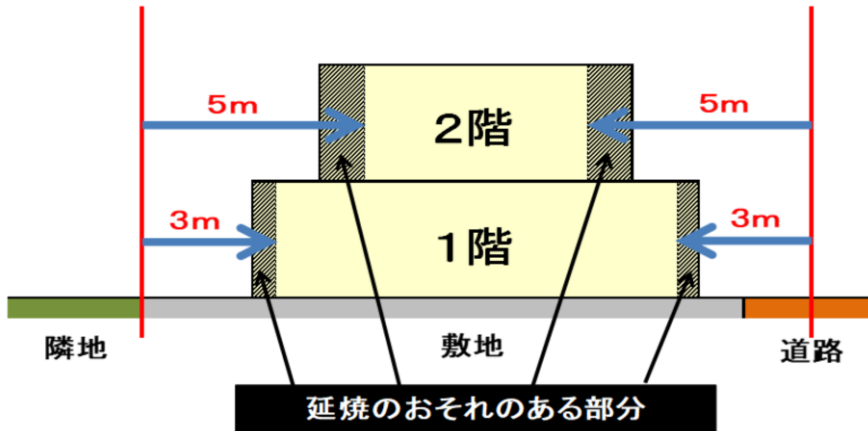
大部分は、過去問20年の令和6年を組み込んだ内容の解説です。

ユーチューブ解説の内容は、研究会のホームページにノート形式のPDF資料を掲載しています。

法2条6号 延焼のおそれのある部分（5回出題）

① 隣地境界線

② 道路中心線



簡単な図による解説

この内容は、学科Ⅲ法規の項目1、用語のユーチューブ解説の一例です。  
各解説では、可能な限り簡単な図を組み込んでいます。  
以上で令和7年に向けた「学科講座の全体工程」の解説を終了します。